

施策評価シート

【施策の概要】

登録者(課長)名【1】	環境保全課長 清水 誠
主管課(関係課)【2】	環境保全課

施策名【3】	分野【4】	まちづくりの方向性【5】
--------	-------	--------------

環2-1	環境意識の高揚	持続可能な社会を確立するために	環境にやさしいまちづくり
------	---------	-----------------	--------------

概要	施策全体の課題【6】		施策実現へむけたキーワード【7】	施策の目標【8】
	<p>環境問題に市民一人ひとりが取り組み、日常生活の中で実践していくためには、環境学習や情報提供を行うことが重要です。 平成20年6月にオープンしたエコプラザ西東京を拠点に、市民・行政・事業者それぞれが環境問題へ取り組むことができるよう、西東京市ならではの環境問題への取組を進めていくことが重要です。</p>		<p>・エコプラザ西東京を中心とした環境学習活動の展開 ・地域特性に沿った環境問題への取組</p>	<p>環境を大切にすくなくみづくりや環境学習の推進を通して、市民・事業者及び行政の環境意識の高揚をめざします。</p>

留意すべき点(都などの制度の変化・その他制約条件・社会環境の変化)【9】				
◇経済産業省の調査によると、中小事業所について、省エネ意識が高いものの他の経営課題が優先され、環境対策に着手できないという傾向があります。				

事業群	事業群名【10】		事業群の施策上の位置づけ【11】		
	1	環境を大切にする地域のしくみを形成します	環境マネジメントシステムによる環境配慮行動の推進		
	2	市民・事業者に向けた環境学習の普及に努めます	エコプラザ西東京を活用した環境学習の推進、場の提供		

【施策の成果】

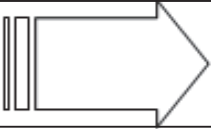


			年度	19	20	21	22	23	24	
成果指標【12】	指標1	名称	「環境学習の場や機会の提供」に対する市民満足度	目標値	30%			単位	%	
		算出式・説明	環境問題に対しては市民一人ひとりの意識や取組が非常に重要です。その向上のために、市としても環境学習の場や機会を提供していくことが必要です。市民意識調査で把握します。	実績値	18.2	18.2	18.2	15.9	15.9	17.4
		達成率	61%	61%	61%	53%	53%	58%		
	指標2	名称	環境マネジメントシステム導入済み事業所数	目標値	25箇所			単位	箇所	
		算出式・説明	環境問題に対しては一般家庭よりも環境負荷が多い事業所の取組が重要です。そのために市が推進している環境マネジメントシステムの普及、啓発が必要です(数値はエコアクション21登録事業所の箇所数)。	実績値	0	0	5	15	21	21
		達成率	0%	0%	20%	60%	84%	84%		
	指標3	名称	環境フェスティバルの参加者数	目標値	2,500人			単位	人	
		算出式・説明	環境に関する催しを実施することで、市民の環境意識を高め、自発的に環境活動に取り組む人材を広げることが必要です。	実績値	1935	1500	3340	1964	1500	6000
		達成率	77%	60%	134%	79%	60%	240%		
	指標4	名称	環境リーダー養成講座修了者数	目標値	100人			単位	人	
		算出式・説明	環境リーダーの養成を行うことで、環境学習事業の推進・普及を円滑にすることができます。	実績値	22	50	59	93	93	
		達成率	22%	50%	59%	93%	93%	0%		
達成率の平均値				40%	43%	69%	71%	73%	96%	

【市民意見】【13】

平成19年度		平成22年度		平成24年度	
満足度(%)	18.2%	満足度(%)	15.9%	満足度(%)	17.4%
満足度(平均ポイント)	-0.12	満足度(平均ポイント)	-0.14	満足度(平均ポイント)	-0.06
重要度(%)	67.9%	重要度(%)	86.2%	重要度(%)	63.7%
重要度(平均ポイント)	0.87	重要度(平均ポイント)	1.46	重要度(平均ポイント)	0.79

各年次の市民意識調査で、施策ごとの「満足、やや満足」「重要、やや重要」の合計値として算出しています。

【一次評価】

検証項目	施策の成果と課題	施策成果の目標達成状況【14】 <input type="checkbox"/> まだ未達成 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 目標を大きく上回る	
		意識調査での満足度【15】 <input type="checkbox"/> 平均を下回る <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ平均 <input type="checkbox"/> 平均を上回る	
施策の成果と課題 (取組成果や目標達成に向けた課題、成果向上・コスト削減策等)【16】	◇エコプラザ西東京における環境学習の普及に関しては、環境フェスティバル、リサイクル講座、夏休み小学生自由研究など、数多くの講座等を開催し、非常に多くの方々にご参加いただいています。一方で、エコプラザ西東京自体の認知度は決して高くない状況で、環境に関する情報発信基地としてより機能させるためにも、情報発信に関する取組みを継続し、積極的な意識啓発を図ることが課題です。 ◇環境リーダーの養成に関しては、数だけでなく質の向上を図るべく、レベルアップ講座を開催しています。今後は、その活躍の場を広げていくことが課題です。 ◇環境を大切にする地域の仕組みづくりでは、市内事業所の環境マネジメントシステムの導入支援として、引き続きエコプラザ西東京での連続講座の開催とエコアクション21の認証取得支援を行っています。認証取得意向のある事業者が減少しており、他の事業者向け施策の展開を含めた検討が課題です。 ◇環境フェスティバルについては、平成23年度、平成24年度とアースデイフェアin西東京との同時開催により集客力を高めることができました。今後は、その効果を一過性のものとしないうえに出展内容等の見直しを検討します。		
検証項目	今後の方針	施策の重要性の変化【17】 <input type="checkbox"/> 弱くなっている <input checked="" type="checkbox"/> 以前と同程度 <input type="checkbox"/> 強くなっている	
		意識調査での重要性【18】 <input checked="" type="checkbox"/> 平均を下回る <input type="checkbox"/> ほぼ平均 <input type="checkbox"/> 平均を上回る	
今後の方針 (具体的な事業群や事務事業を示しながら)【19】	◇エコプラザ西東京における環境学習の普及については、登録団体、協力員、事務嘱託職員の三者と行政の連携を強化しながら、環境学習拠点としてのエコプラザ西東京の機能強化を図るとともに、市民中心の環境学習を推進していきます。 ◇環境リーダーの養成については、各種講座などその活躍の場の確保に努めていきます。 ◇環境を大切にできる地域の仕組みづくりについては、エコアクション21の認証取得支援に代わる事業者向け事業の実施について検討を進めます。		
総合評価	施策内容の方向性【20】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 絞込み	
	施策実施コストの方向性【21】	<input type="checkbox"/> 重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 効率化	
	施策実施方針【22】	V コスト、成果ともに現状を維持すべき施策領域	

【一次評価後の事情変更等】

説明【23】	
--------	--

【行革本部評価】

総合評価	施策内容の方向性【20】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 絞込み
	施策実施コストの方向性【21】	<input type="checkbox"/> 重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 効率化
	判断理由等【24】	環境意識の高揚については、エコプラザ西東京において多様な環境学習講座の実施、環境リーダーの養成、市内事業所への環境マネジメントシステム導入支援など、拡充・重点化方向にある現計画に基づく多様な取組を進めてきた結果、成果指標における数値目標に対しても、概ね良好な実績を重ねてきています。 市民意識調査における満足度も平均的な水準となっていることから、今後の施策内容・実施コストについては、これまでの取組により達成した水準を維持するべく継続的に取組を進め、さらなる満足度向上を図るべきものと判断しました。
施策実施方針【22】	V コスト、成果ともに現状を維持すべき施策領域	

事業群	名称【25】	担当課【26】	概要【27】
1	環境マネジメントシステムの運用	環境保全課	(環2-4 地球温暖化対策実行計画の推進・改訂で実施) 「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づく市の事務事業に係る温室効果ガスの削減に向け、環境マネジメントシステムと連携しながら、進行管理をしています。また、環境マネジメントシステムを運用する事により、環境基本条例に規定される市の責務を果たすとともに、自治体自らが環境問題に率先して取り組んでいる姿勢を示すこととなります。
	環境基本計画重点プロジェクト推進協議会の設置	環境保全課	(環2-4 地球温暖化対策地域推進計画の策定・運用で実施) 国が求める「地球温暖化対策地域推進計画」の運用により、これに基づく市内温室効果ガス削減事業を実施します。
2	環境フェスティバルの開催	環境保全課	(環境情報の提供及び環境学習の推進で実施) 環境保全の拠点施設として機能を持つ「エコプラザ西東京」の設置にあわせ、環境に配慮した意識を醸成するため、6月の環境月間に併せ環境保全等に関する様々なイベントを行っています。
	環境情報の提供及び環境学習の推進	環境保全課	エコプラザ西東京を環境学習の拠点として位置づけ、環境講座の開催、環境情報の収集により、市民へ環境意識啓発を行います。また、環境に関する専門知識、技術をもつ人材を養成、登録し、市内の環境講座等に講師派遣を行い、環境学習活動を活性化します。
	環境リーダーの養成及び活用	環境保全課	環境に関する基礎知識等の習得を目的として環境リーダーの養成を行っています。また、講座修了した者をエコプラザ協力員や講座講師として活躍してもらいながら、市民に対する環境啓発事業を推進します。
事業の合計			

総コスト(千円) : 評価年度【28】			事務事業 の評価 (直近)【29】	26市の サービス 水準との 比較【30】	施策における位置づけ【31】	貢献度 【32】
事業費	人件費					
0	0	0	—	—	公共施設の環境負荷の削減と環境保全事業の推進を進行管理し、継続的改善を行うことができます。	A
0	0	0	—	—	西東京市環境基本計画（後期計画）において推進体制として位置づけ、計画事業の進行管理等を行います。	B
0	0	0	—	—	環境フェスティバルを開催して、広く市民に環境問題への環境意識への啓発を図ることができます。	B
13,992	6,643	7,349	継続実施 (平成21年度)	上	社会的に環境問題が重要視されており、講座、イベント等の実施により市民への環境問題への取組みを促すことができます。	B
997	180	817	継続実施 (平成21年度)	上	環境リーダーが企画した講座の支援を行うなどにより、環境啓発事業に貢献します。	B
14,989	6,823	8,166				